



発行番号：第17A0974号

発行日：平成29年 6月16日

品質性能試験報告書

依頼者 デ ン カ 株 式 会 社

東京都町田市旭町3 - 5 - 1

試験名称 ト ン ネ ル 補 修 材 料 の 防 火 性 能 試 験

標記試験結果は本報告のとおりであることを証明します。

一般財団法人 建材試験センター

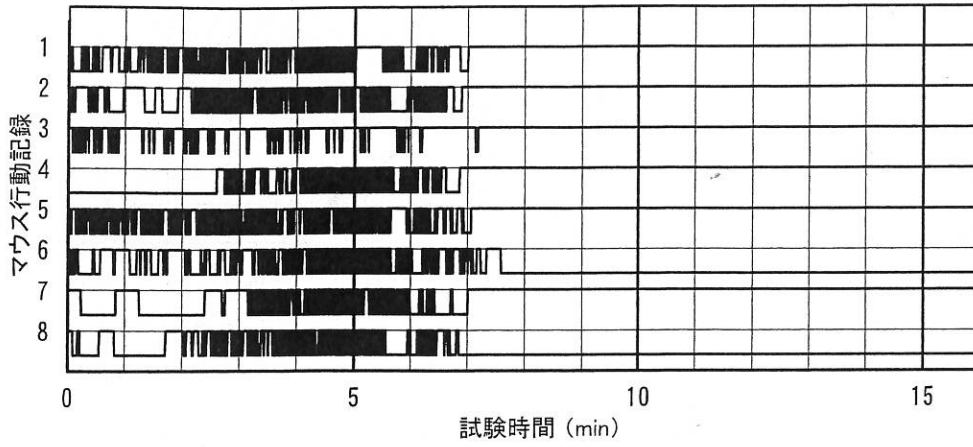
中央試験所長 川 上 修

埼玉県草加市稲荷5丁目21番20号



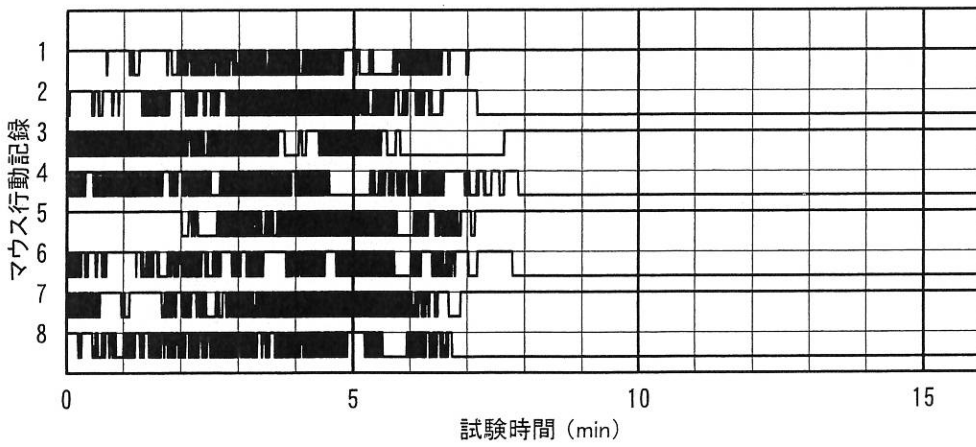
品質性能試験報告書

試験名称	トンネル補修材料の防火性能試験				
依頼者	デンカ株式会社				
試験体	商品名：はく落防止工法（デンカNAV-G工法（UV夏仕様）） 材料構成： (1) 保護塗料（NAVコートUV）：塗布量0.1kg/m ² (2) 上塗り接着剤（デンカNAVレジン1S）：塗布量0.2kg/m ² (3) ガラスクロス（NAV-Gシート） (4) 下塗り接着剤（デンカNAVレジン2S）：塗布量0.4kg/m ² (5) 不陸調整剤（デンカNAVレジン2S+AS380）：塗布量1.0kg/m ² (6) プライマー（デンカNAVレジン1S）：塗布量0.2kg/m ² (7) 被着体（繊維混入けい酸カルシウム板）：厚さ10mm 備考：材料構成は依頼者の提出資料による。				
試験方法	（一財）建材試験センターが定めた「防耐火性能試験・評価業務方法書」に基づくガス有害性試験。 加熱時間6分，主熱源1.5kW，副熱源0.35ℓ/min 空気流量：一次3.0ℓ/min，二次25.0ℓ/min				
試験結果	試験体記号	No.1		No.2	
	試験年月日	平成29年6月9日		平成29年6月9日	
	試験体の大きさ	mm	221×221	220×221	
	試験体の厚さ	mm	11.0	11.0	
	試験体の質量	g	471.9	486.2	
	マウス系・性		dd系・♀	dd系・♀	
	マウス平均質量	g	20.0	20.5	
	マウス行動記録		別図1に示す。	別図2に示す。	
	$\bar{\chi}$ min		7.08	7.28	
	σ min		0.22	0.41	
	χ_s min		6.86	6.87	
	排気・被検箱内温度曲線		別図3に示す。	別図4に示す。	
	排気最高温度	℃	259	253	
	被検箱内度	℃	初期	25.9	26.7
			最高	26.5	27.0
	加熱減量	g	47.2	45.0	
[備考] ・標準板の排気温度曲線を別図5に示す。 [判定基準] ・マウスの平均行動停止時間（ χ_s ）が規定値（6.8min以上）を満足すること。					
試験期間	平成29年 6月 9日				
担当者	防耐火グループ 統括リーダー 主幹	白岩昌幸 箕輪英信 高橋一徳（主担当）			
試験場所	中央試験所				



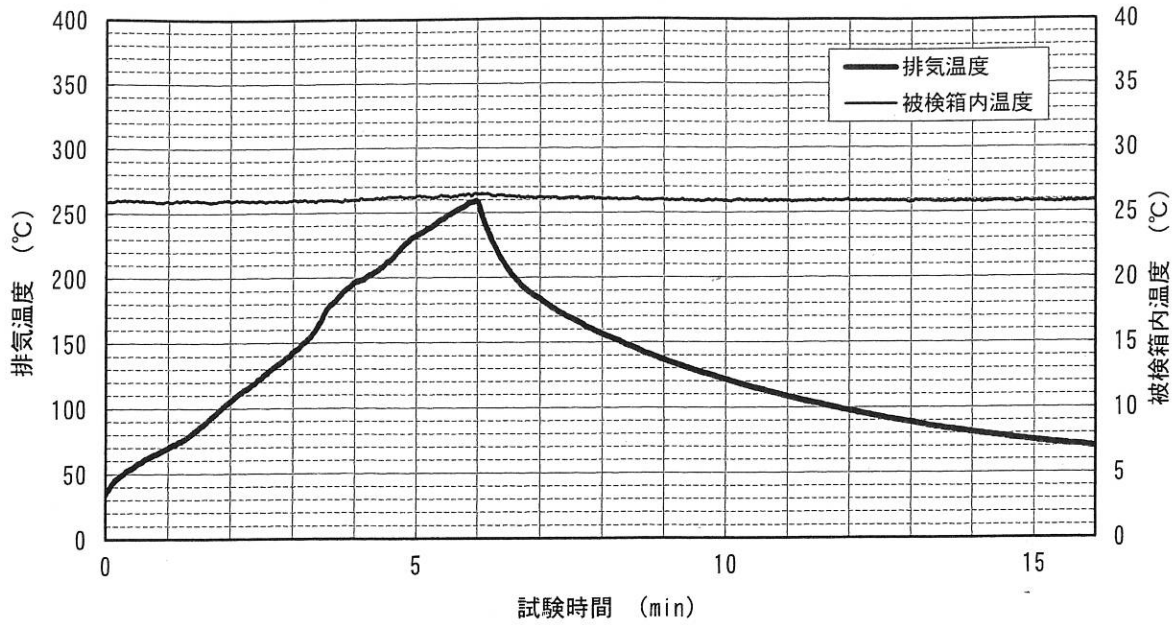
マウス質量 (g)	1	20.7
	2	19.1
	3	20.4
	4	21.9
	5	18.6
	6	18.8
	7	20.6
	8	19.5
	平均	20.0
マウス行動停止時間 (分)	1	7.0
	2	6.9
	3	7.2
	4	6.9
	5	7.1
	6	7.6
	7	7.0
	8	6.9
	\bar{x}	7.08
σ	0.22	
χs	6.86	

別図1 マウス行動記録 (試験体記号：No.1)

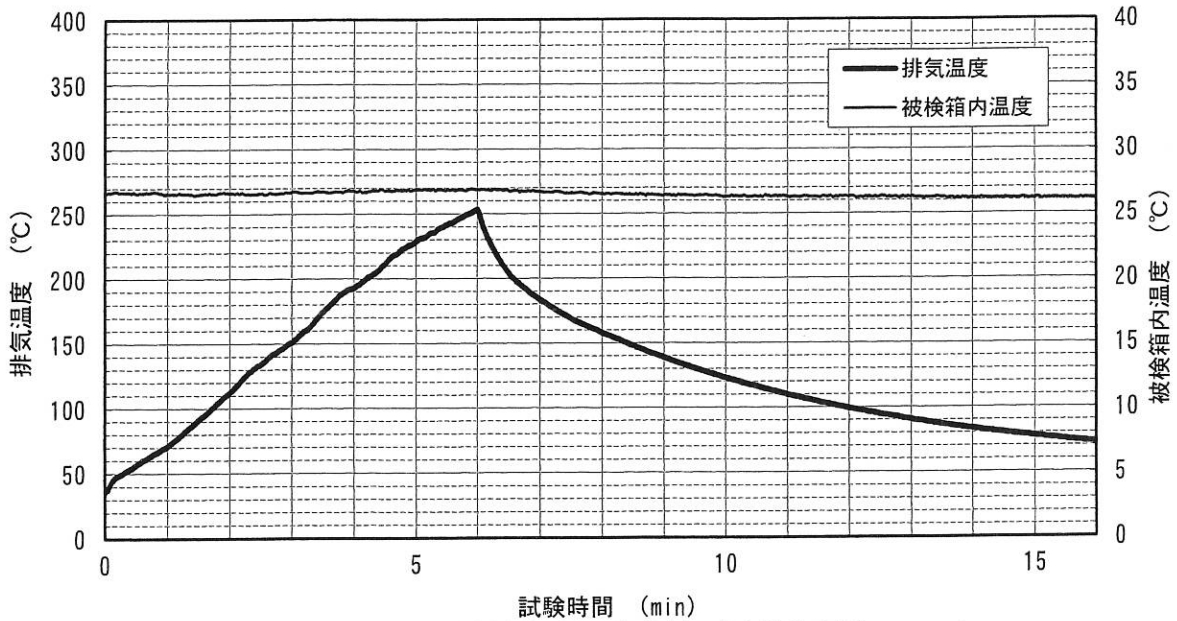


マウス質量 (g)	1	21.0
	2	19.2
	3	20.4
	4	22.0
	5	20.8
	6	21.3
	7	19.9
	8	19.7
	平均	20.5
マウス行動停止時間 (分)	1	7.0
	2	7.2
	3	7.6
	4	7.9
	5	7.1
	6	7.8
	7	6.9
	8	6.7
	\bar{x}	7.28
σ	0.41	
χs	6.87	

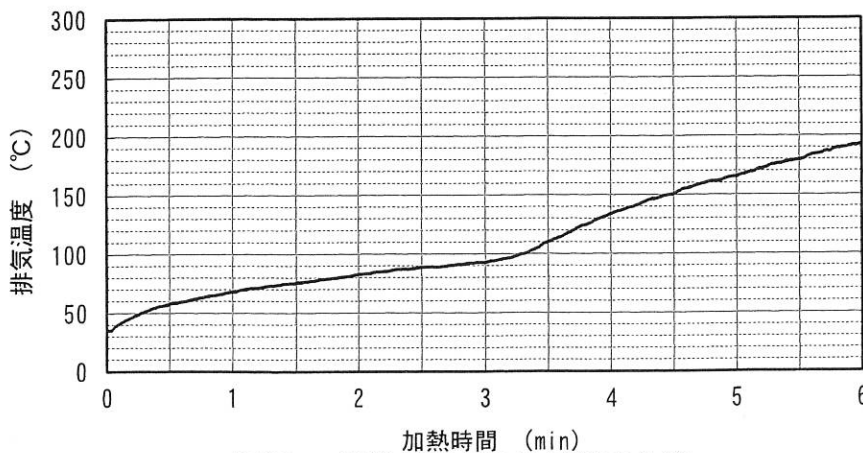
別図2 マウス行動記録 (試験体記号：No.2)



別図3 排気・被検箱内温度曲線 (試験体記号：No.1)



別図4 排気・被検箱内温度曲線 (試験体記号：No.2)



別図5 標準板による排気温度曲線

以下余白